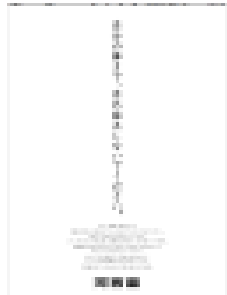
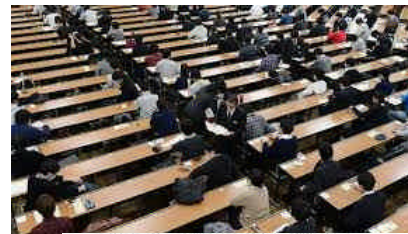


シン路情報

利府高等学校進路指導部

センター試験 出願 号

【シン路の教科書】9ページには、こう書いてあります。『時代が変わり、人の生き方が変われば、大学・高校、そして入試も変わらなければならない』と。今号では、あと数回実施を残す現行のセンター試験について。



＜大学入試センター試験＞

1978年～1989年まで国公立大学の入学志望者を対象とした大学共通第1次学力試験（いわゆる共通一次試験）に変わり、1990年から国公立大学志望者だけでなく、私立大学の入試にも活用できる大学入試センター試験に変更になりました。以降、リスニング試験の導入や、学習指導要領に沿った変革を経ていきます。実施日については、1月13日以降の最初の土日となり、平成30年大学入試センター試験は1月13日・14日に実施。

【スケジュール】

9月に願書配布→10月上旬出願→12月受験票配布→1月受験
※出願が10月上旬にあり、ここで出願（追加出願は出来ません）



【受験料】

3教科以上受験 18,000円 2教科以下受験 12,000円（成績開示を希望する場合は+800円）

【受験者数（志願者数）】※18歳人口は過去最低数なのにも関わらず、受験者数は上昇、さて・・・。

平成22年度：408,350人（第1回） 平成15年度：555,849人（過去最高）

平成28年度：536,828人 平成29年度：547,892人（過去4番目の受験者数）

【参加大学数】

大学入試センター試験の結果を入試に活用できる大学数のことで、国公立大学については、大学入試センター試験が一次試験、そして各大学の個別入試（二次試験）という流れがありますが、私立大学については、センター試験の結果のみで合否を判定する大学がほとんどです（受験料は必要）。

【平成29年度：694大学（国公立168+私立526）+154短期大学（公立15+私立139）=848】

この数字は年々増えており、過去最高の参加大学数になっています。例年増えているのですが、さて・・・。

【利府高校の受験者数と国公立大学の合格者数】

平成22年度：34名 国公立大学合格者8名（宇都宮大学・山形大学・岩手大学＝SP科）
（福島大学・岩手大学・秋田大学・宮城大学2＝普通科）

平成23年度：36名 国公立大学合格者12名（東北大学・筑波大学・福島大学2・宮城大学8）

平成24年度：32名 国公立大学合格者2名（宮城大学2）

平成25年度：31名 国公立大学合格者5名（山形大学・北海道教育大学・宮城大学3）

平成26年度：36名 国公立大学合格者4名（山形大学・福島大学2・宮城大）

平成27年度：33名 国公立大学合格者5名（山形大学2・宮城教育大学・宮城大2）

平成28年度：27名 国公立大学合格者2名（山形大学・宮城大学）

平成29年度：24名（出願者）

平成22年度はスポーツ科学科の生徒3名が国立大学に進学しており、うち山形大学の生徒は一般入試での合格者となります。宮城大学は例年推薦入試を受験する生徒が多く、平成23年には8名全員が推薦入試で合格となりました。昨年からは推薦入試にセンター試験が課されるようになり、評定平均や小論文・面接だけではなく、センター試験で56%以上の得点を取ることが受験になりました。さて・・・。

【2020年問題】

2020年から現行の大学入試センター試験は廃止になり、新たに「大学入学共通テスト」に変わります。様々なニュースでも取り上げられていますが、英語は外部検定試験を活用、国語・数学での記述式問題の導入など変更点があります。2024年からは新学習指導要領に合わせたテストの実施となり、さらなる変化があると思われます。

ためにならないcolumn

師走が近づき、毎年恒例の流行語大賞の時期になりました。すでに忘れられている去年の流行語大賞は「神ってる」や「聖地巡礼」「ゲス不倫」などです。一昨年度は「爆買い」「トリプルスリー」。たぶん皆さん今「あー」と言いましたよね？そのレベルです。さて、今年の流行語大賞は？「35億」？「インスタ映え」？「忖度」？「うんこ漢字ドリル」？などなど。そろそろ、「ためコラ」が流行語になる日が来ても良いのではと思っているのですが。えっ？私的流行語？「神に感謝しろよ」by NAOTO (HIGH&LOW the MOVIE2より) です！ちなみに第1回流行語大衆賞は「教官！」。次回のコラムは大映ドラマネタをするつもりです。あれか？あっちか？それか！？



利府高生に送る言葉 第9弾

【どっちかでは足りない。でも行動っていうのは、思いがないと移らない】 NAOTO